



・第 18 回修善寺カップ女子オープントラック&ロードレース大会  
 ・2016 年度全日本学生トラックレースシリーズ (TRS) 第 2 戦  
 伊豆ベロドローム 5 月ラウンド (ホップ&スクラッチ&ケイリン)  
 ・2016 年度全日本学生ロードレース・カップシリーズ (RCS) 第 2 戦  
 第 18 回修善寺オープンロードレース大会



2015 年 5 月 14 日(土) ~15 日(日)静岡県伊豆市大野・伊豆ベロドローム、日本 CSC 5kmサーキット  
 Communique -3

2016 年 5 月 10 日

チーフコミッセル 倉田達樹  
 総務委員長 小山晃敏

3 大会について記載しているので充分注意のこと。

1.開門・受付

①5月14日(土)

- ・開門 伊豆ベロドローム 7:00
- ・受付 TRS # 2 8:00~8:30 ベロドローム内
- 修善寺カップ女子 10:00~10:20 ベロドローム内
- RCS # 2・修善寺カップ女子 (ロードレースのみ出場選手) 前日受付
- 16:00~17:00 ベロドローム内

②5月15日(日)

- ・開門 5kmサーキット 7:45
- ・受付 RCS # 2・修善寺カップ女子 (ロードレースのみ出場選手) 当日受付  
7:45~8:30 正門前
- ・5キロサーキット入場について
  - ・通行証を受付時に配布する。(必ず係員に提出して入場すること)
  - ・入場は正面ゲートからのみとする。
  - ・一時的にゲートを出る場合、正面入場ゲートで再入場券を受け取ること。
  - ・選手、役員以外の大会関係者 (監督・コーチ・選手の父兄等) には割引証を用意する。

2.練習・試走

①14日ベロドローム

- ・TRS # 2・修善寺カップ女子 以下のグループに分けて行う
- TRS#2
- グループ 1 8:00~8:20 日本体育大学、京都産業大学、同志社大学、大阪工業大学  
大阪産業大学、鹿屋体育大学
- グループ 2 8:20~8:40 東北学院大学、筑波大学、慶応義塾大学、中央大学、東京大学  
東洋大学、日本大学、法政大学、明星大学、早稲田大学
- グループ 3 8:40~9:00 朝日大学、信州大学、中京大学
- グループ 4 9:00~9:15 タンデム
- 修善寺カップ女子 11:50~12:10 全選手

- ・トラック練習時の注意
  - ・通常速度の周回はステイヤーラインよりも上部で行い、スプリンターレーン(高速)練習用に空けておく事が一般的である。
  - ・木製の走路はコンクリートやアスファルト製の走路に比べて摩擦係数が低く、非常に滑りやすい。新品のままではなく、いわゆる皮むき後のタイヤを使用すること。
  - ・250mバンクはカント角が大きいだけでなく、コーナーが小さく急速にスピードを喰われやすい。練習後などに上部を走行中落者し、他の選手を巻き込むことが多いので、力を抜いてゆっくりした走行をしないこと。
- ・タンデムについて  
 本大会に参加するにあたり、昨年度に使用したタイヤを使用せず、新品タイヤに張り替えて参加すること。バイクチェックで確認の結果出走を認めないことがあるので注意されたい。

レースの結果はホームページでも公開しています。 <http://jjcf.info/>



・第 18 回修善寺カップ女子オープントラック&ロードレース大会  
 ・2016 年度全日本学生トラックレースシリーズ (TRS) 第 2 戦  
 伊豆ベロドローム 5 月ラウンド (ポイントレース&スクラッチ&ケイリン)  
 ・2016 年度全日本学生ロードレース・カップシリーズ (RCS) 第 2 戦  
 第 18 回修善寺オープンロードレース大会



2015 年 5 月 14 日(土) ~15 日(日)静岡県伊豆市大野・伊豆ベロドローム、日本 CSC 5kmサーキット  
 Communique -4

②17 日 5 kmサーキット試走

- ・修善寺カップ女子 8:00~8:45
- ・RCS # 2 8:00~8:45

・試走時の注意

- ・必ず順廻りで走行すること。
- ・コース上を役員車両が走行する場合がありますため十分に注意すること。
- ・特に下りの走行には注意のこと。

3.ゼッケン

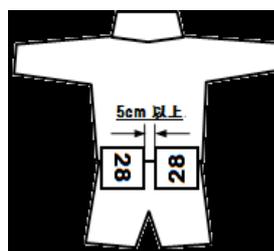
①共通事項

- ・ゼッケンは腰の低い位置に 2 枚を間隔 5 cm 以上離して装着すること。
- ・ゼッケン、フレームプレートは終了後、必ず主催者に返却すること。返却されない場合 1 枚につき 1000 円を請求する。
- ・ゼッケン、フレームプレートを付ける際に安全ピン、結束バンドが必要なので参加者が用意すること。(主催者は用意しない)
- ・トラックとロードはゼッケンの向きが異なる。下図を参考に間違えないように装着すること。

ロードのゼッケン例



トラックのゼッケン例



②TRS # 2

- ・ポイントレースとスクラッチは専用のゼッケンとプレートを配布する。
- ・競技終了後返却すること。(RCS # 2 は別のゼッケンを配布する)

③修善寺カップ女子

- ・ポイントレースは専用ゼッケンとプレートを配布する。
- ・オムニウム競技であるのでトラックを含む全ての競技で 2 枚装着すること。  
(初日と 2 日目のゼッケンのつける向きに注意のこと)
- ・トラック・ロード共通である。15 日のロード競技終了後返却すること。  
(但しトラックのみ出場の選手は 14 日に返却することが出来る。)

4. 競技関連

①TRS # 2

- ・ポイントレースは以下の距離とし、10 周回毎にスプリントを行う。  
 クラス 1 20Km80 周  
 クラス 2 15Km60 周  
 ※クラス 3 はエントリーが 1 名のため行わない。4Km IP の計測とする。

レースの結果はホームページでも公開しています。 <http://jicf.info/>



・第 18 回修善寺カップ女子オープントラック&ロードレース大会  
・2016 年度全日本学生トラックレースシリーズ (TRS) 第 2 戦  
伊豆ベロドローム 5 月ラウンド (ポイントレース&スクラッチ&ケイリン)  
・2016 年度全日本学生ロードレース・カップシリーズ (RCS) 第 2 戦  
第 18 回修善寺オープンロードレース大会



2015 年 5 月 14 日(土) ~15 日(日)静岡県伊豆市大野・伊豆ベロドローム、日本 CSC 5kmサーキット  
Communique -5

- ・スクラッチは以下の距離で行う。  
クラス 1 は 15Km60 周  
クラス 2 は 10Km40 周  
※クラス 3 はエントリーが 1 名のため行わない。1 KmTT の計測とする。
- ・ケイリン  
予選各組上位 2 名が 1/2 決勝へ進む  
各組 7 名で 1/2 決勝を行い、各組上位 3 名が決勝へ進む。  
敗者復活戦・1/4 決勝は行わない。

## ②ロードレース (修善寺カップ女子・RCS # 2)

### スタート

- ・秀峰亭スタートであるため、後方の選手は勾配の急な登りからスタートとなる。後方の選手が不利にならないよう 1 周目長者ヶ原へかけての登りまでパレード走行とする。
- ・コミッセルの指示によりパレード解除がされた後に正式スタートとする。それまで安全な走行をするよう注意すること。

### 器材交換

- ・主催者は共通器材車を用意する。(主催者が用意する代輪はシマノ 11・10 速のみである。)希望者の代輪を積載することが出来るので、希望する場合はチーム名を明記し、スタート 30 分前までに大会本部へ持参すること。供出車輪は当該チームへの提供を優先するが、他チームの選手に提供されることがあることを予め了解のこと。
- ・レース中に交換車輪を受け取った選手は、レース終了直後に大会本部に返却すること。
- ・大会要項に定めた特別規則に指定された場所でのみ地上にいる自身のチームスタッフからの器材提供・修理を認める。

### 補給

- ・修善寺カップ女子 RCS # 2 クラス 3 については今回、以下の通り補給を認める。  
修善寺カップ女子 : 6 周回終了手前から 7 周回終了手前まで  
RCS # 2 クラス 3 : 6 周回終了手前から 9 周回終了手前まで
- ・RCS # 2 クラス 1+2 は 10 周回終了手前から 19 周回終了手前まで補給を認める。
- ・補給エリアを秀峰亭手前の登坂部右側に指定する。指定エリア以外での補給は認めない。
- ・ゴールライン直後に使用済みボトル等の廃棄場所を指定する。それ以外での廃棄は認めない。

### その他

- ・全日本学生選手権クリテリウムおよび RCS # 1 の昇格者はクラスが変更となっているので注意のこと。
- ・学連登録者以外の参加者におかれてもベル・反射テープの装着を義務つける。

## 5.その他注意事項

- ・ベロドローム内や、ロードコース上にゴミを残さない事。  
投棄したボトルやゴミは、責任を持って回収すること。
- ・参加者とその関係者の車両は 5 km サーキット等には入れない。  
大駐車場を利用すること。

レースの結果はホームページでも公開しています。 <http://jjcf.info/>